

開業鍼灸師が外来患者を診る場合、および在宅(訪問)治療を行う場合の“医療連携”に必要な知識を学ぼう! また、医療機関や多職種と繋がる方法を先達からご教示いただきます!

9/16~17
2018. Sun Mon

[16日] 9:00~17:40(受付8:45)

[17日] 9:00~16:30

会場:花田学園3階基礎医学研修室(講堂)

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-1

対象者:鍼灸師、鍼灸学校の学生

受講料:師会長推薦 20,000円

会員・ぷらまいさん・学生 25,000円

一般(会員外)鍼灸師 40,000円



16日(日)

9:00 開講式

9:10~10:40

研修の意義と目的

[講師]研修学術担当業務執行理事 小川卓良

鍼灸師のプロフェッショナリズム

[講師]研修委員長 津田昌樹

10:45~12:15

医師との連携を発展させるために

—主に紹介状とお返事の活用法—

[講師]埼玉医科大学東洋医学科講師
学術副委員長 山口智

13:00~16:10

外来患者を診る場合の医療連携

—鍼灸師に望む知識とは—

[講師]埼玉医科大学整形外科
教授 立花陽明先生
山王メディカルセンター/国際医療福祉大学
教授 武田英孝先生
総合内科
医師 未定

16:10~17:40

ワークショップ1

—医師・医療機関への依頼状の書き方—

17日(月・祝)

9:00~12:00

地域ケアネットワークより

—私たちから見た鍼灸師—

[講師]東京都北区健康福祉部高齢福祉課
課長 岩田直子先生
特別養護老人ホーム みずべの苑
施設長 川崎千鶴子先生
主任ケアマネジャー/認定ケアマネジャー
エンジェルケアプラン 西村数代先生

12:50~14:50

シンポジウム

—私はこうして地域ケアネットの一員になった—

[講師]おぐち針灸院 院長 小口政博先生
鍼灸治療楓鈴堂 院長 菅野幸治先生 他1~2名

15:00~16:20

ワークショップ2

—地域ケアにおける誰が見てもわかる報告書の書き方—

16:20~16:30 閉講式

(注)講師及び研修内容は、都合により変更になることがあります

主催:公益社団法人 日本鍼灸師会
Japan Acupuncture & Moxibustion Association

後援:(公社)全日本鍼灸マッサージ師会 (公社)全日本鍼灸学会 (公社)東洋療法学校協会

申込方法

右のQRコードよりお申し込みください。
(※申込締切:平成30年8月31日)



お問い合わせ

(公社)日本鍼灸師会 事務局
TEL: 03-3985-6771
Eメール: info@harikyu.or.jp

2018.9.17
事務局
30.08